

令和5年度やまぐち働き方改革シンポジウム
山口県の働き方改革に関する報告

山口県

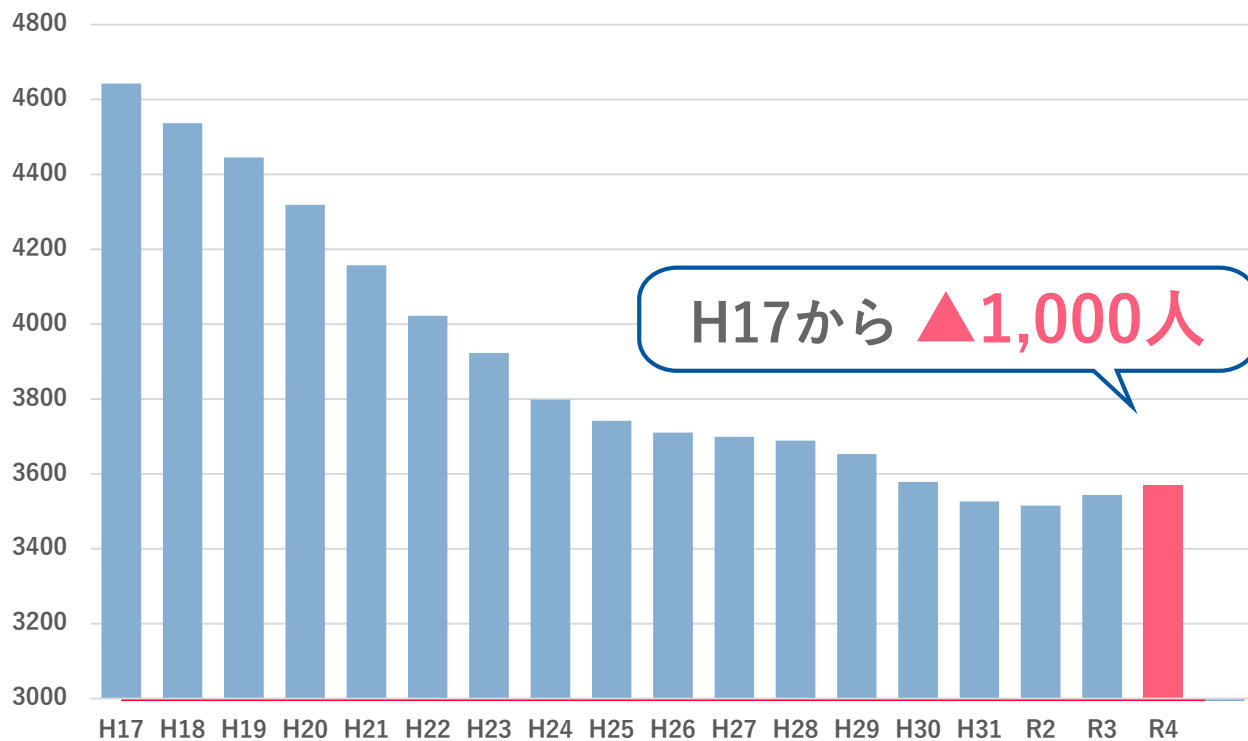
令和6年2月13日(火)

1

「やまぐちワークスタイルシフト」
行政DX・新たな価値を創出する働き方改革について

2

県職員数の推移(一般行政職)



出典：総務省定員管理調査(総務省HP)



多様化・複雑化する県民の期待に応えるため

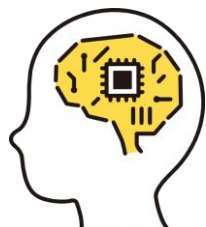
県庁の働き方を大胆に変革することが急務

やまぐちワークスタイルシフト

山口県庁では、人口減少やデジタル技術の進展などにより社会が大きく変化する中、多種多様な行政ニーズに的確に対応し、新たな行政サービスの創出に繋げるため、また、その前提として、職員自身が仕事にやりがいを持ち、充実した生活を送ることができるよう、新たな働き方改革「やまぐちワークスタイルシフト」に取り組んでいます！



ペーパーレス化・
データ化の推進による
情報共有の効率化



生成AI等のデジタル
技術の活用による
業務の効率化・高度化



研修等による職員の
デジタルスキルの向上



場所にとらわれない
多様な働き方の実現

職員からのアイデア募集の実施・実現

- 募集テーマ 「行政DX・新たな価値を創出する働き方改革」に向けた職員からのアイデア募集
～30年後も働き続けたい山口県庁であるために今やるべきこと～
- 対象者 全職員
- 募集期間 令和5年9月15日～令和5年10月27日



早期着手・実現へ

ペーパーレス及び生成AIによる新たな働き方の推進

職員からの提案が多くあったペーパーレス化の推進+BYODにより、データ共有を徹底し、場所を選ばない働き方につなげるとともに、生成AIの活用促進を図り、業務効率化と生産性向上を実現

01

庁内協議・会議のペーパーレス化の推進

02

「生成AI利活用ガイドライン」策定、県独自の生成AIシステムの活用促進

03

BYOD(スマホ等からの業務端末へのアクセス環境の整備)の試行開始 等

「働き方改革」のトップランナー企業、日本マイクロソフト社との包括連携協定の締結

【連携及び協力事項】

行政分野における、AI等最新テクノロジーを活用した「新しい働き方改革」支援 等

同社のこれまでの知見・ノウハウ等に基づく支援・連携

《ペーパーレス化、最新テクノロジー活用、社内制度・ルール改革等》



現地 現物 現場 第一主義
(2010年当時のマイクロソフト社)



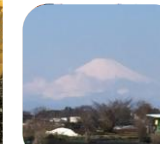
いつでも、どこでも、誰とでも
(現在のマイクロソフト社の日常)



自宅



実家



移住



カフェ

知事と若手職員との意見交換会

- これからの時代に対応した「新しい働き方」への変革に向けて、知事と若手職員が、職員からのアイデア・提案等をテーマに意見交換
- 相互理解を深め、改革の取組を加速



職員からの提案内容

- 01 庁内副業制度(他所属への業務援助)の試験導入
- 02 Teamsの全庁利用(先進的取組等)
- 03 在宅勤務の環境整備
- 04 マネジメント能力に着目した管理職の登用・360度評価の導入
- 05 妊娠中の職員の働く環境の改善
- 06 週休3日制の導入
- 07 窓口収納業務の効率化(キャッシュレス等)
- 08 予算編成事務の効率化(予算要求資料のペーパーレス化等)

業務効率化・高度化、ワークライフバランス向上に向けた活発な意見・提案

デジタル技術を最大限に活用して、業務の効率化等を図り、
育休の取得をはじめ、職員のワークライフバランス向上を下支える環境づくりを推進

令和5年度

- **場所を選ばない多様な働き方の基盤となるペーパーレス化の加速**
 - ・データ化ツールやモニターの導入
 - ・チャットツールの利活用促進
 - ・生成AI、RPAの活用推進 等
- **新しい働き方共通ルール・実践モデル事例の作成・共有**
 - ・職員提案等を踏まえた県庁における「新しい働き方」のための共通ルールやモデル事例のとりまとめ・展開

令和6年度から

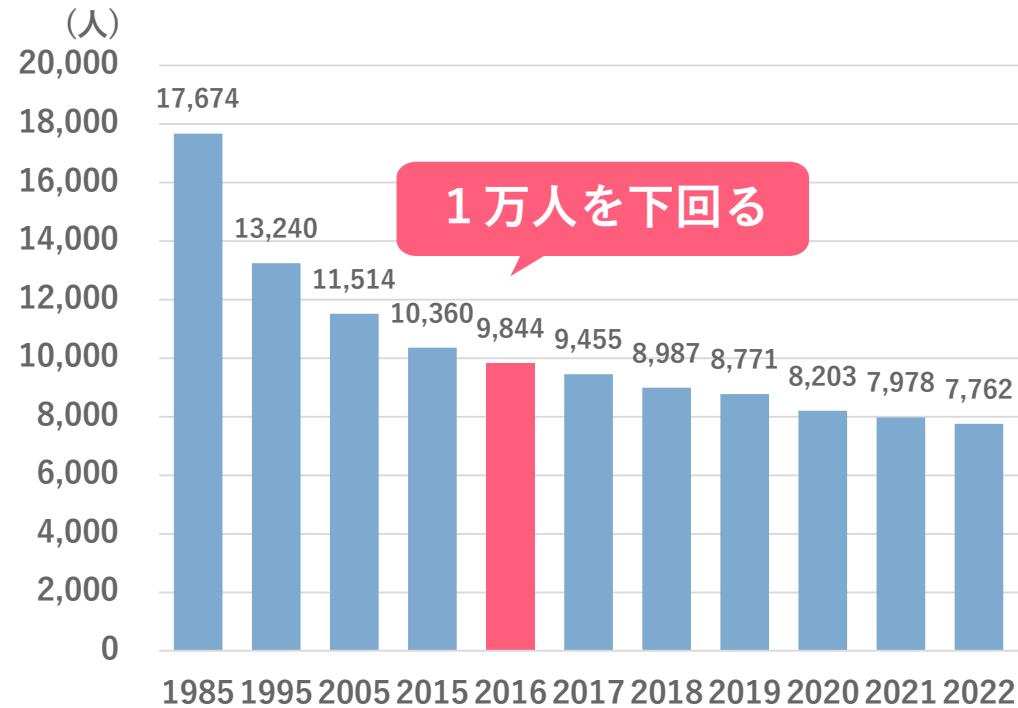
- **職員提案の着実な実現等を継続**
 - ・さらに予算化が必要なものや、制度改正が必要なものなどに順次取組
 - ・職員が対面や現地に赴き行う規制・手続等(アナログ規制)をデジタルで見直し、手続・作業の効率化

- ✓ **業務効率化・高度化による県民サービスの向上**
- ✓ **民間企業・団体等へも働き方改革の取組の波及**

2

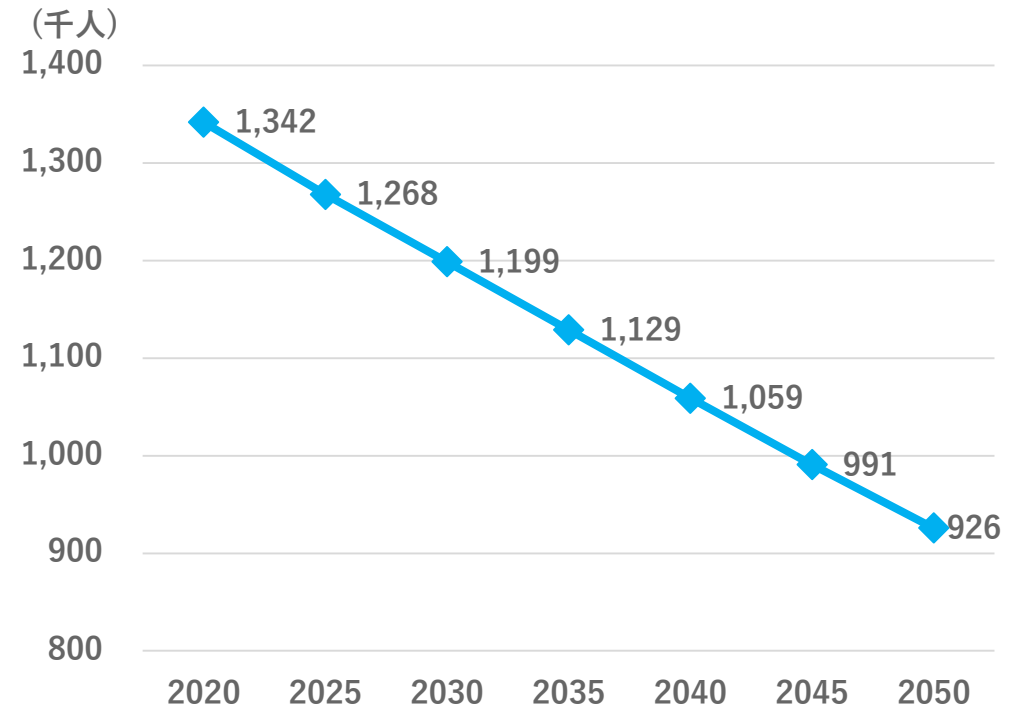
“とも×いく”が当たり前の山口県
の実現に向けた取組について

出生数



資料：厚生労働省「人口動態統計」

総人口の将来推計



資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

人口減少に歯止めをかけるため、
その大きな要因である少子化の克服が必要

家事・育児関連時間の現状

6歳未満の子供を持つ夫の
育児時間

1日当たり41分

全国 46位

6歳未満の子供を持つ妻の
家事・育児関連時間

1日当たり490分

全国 4位

家事・育児関連時間の格差
(妻 / 夫)

5.57倍

全国 46位

総務省「令和3年社会生活基本調査」

「男性育休が当たり前」になる社会の実現に向け、取り組むことが重要



女性

- 家事・育児の分担による負担軽減
- 産後うつ予防など育児ストレスの軽減
- キャリアロス期間の短縮、女性の活躍促進



家族

- 家族の絆の深まり
- 出産への前向きな気持ちの醸成



男性

- ワークライフバランスの向上
- 仕事に対するモチベーションの向上
- 家事・育児が習慣化し、育休後も継続

夫の家事・育児時間が増えると、第2子以降の出生率が大幅に増加



夫の休日の家事・育児時間別にみた第2子以降の出生割合※

家事・育児時間なし 36.4%
6時間以上 88.8%



企業

- 効率的な働き方への見直しや就業意欲の高まりによる労働生産性の向上
- 企業のイメージ向上による人材確保の促進
- 企業への帰属意識の高まりによる定着率の向上

男性育休の取得推進



県庁が率先して男性職員の長期育休の取得率を
全国トップレベルの水準に上げていく

POINT

01

男性職員の育児休業

令和7年度までに2週間以上の取得率を

100%

POINT

02

男性職員の育児関連休暇等

令和7年度までに、子の出生後1年までの
1か月超の育児関連休暇等の取得率を

100%

“とも×いく” に込めた思い

- と もに
- も っと
- い くじに
- く わわって

“とも×いく”とは

「孤育て」から「共育て」へ

家族や地域社会、企業なども
「ともに・もっと・いくじに・くわわって」
という願いを込めています。

キャッチフレーズ

パパ育休で、未来を育む

やまぐち“とも×いく”応援企業登録制度

社員の育休取得を推奨し、働きやすい職場環境づくりを推進する事業者を支援

制度概要

「育児休業取得率100%」及び「1か月以上の育休取得」を推奨し、その実現に向け取り組む企業等を「やまぐち“とも×いく”応援企業」として登録



奨励金・補助金により支援
(新年度予算の中で検討)

やまぐち“とも×いく”ポータルサイト



○“とも×いく”に取り組む 企業（登録企業）の紹介

○奨励金・補助金等、企業 向け支援メニュー

<https://tomoiku-yamaguchi.jp>

3

やまぐち“とも×いく”共同アピール

本県における出生数は、2016年に初めて1万人を下回って、その後も減少が続いており、また、総人口の将来推計では、2050年には約92万6千人にまで減少すると見込まれるなど、少子化や人口減少の進行は一段と深刻度を増しています。

急速に進行する少子化トレンドを反転させ、将来にわたって地域を維持・発展させていくためには、男女が共に子育てに参画し、地域社会全体で子育てを支えていく意識を県内全域に広め、共有することが重要です。

このため、次世代の主演となるこどもたちを、家族や地域社会、企業などで、ともに育てる“とも×いく”が当たり前の山口県の実現に向け、県・市町が一丸となって、「パパ育休で、未来を育む」をキャッチフレーズに次のとおり取り組みます。

男性の長期育休の取得促進

“とも×いく”を定着させるための第一歩である男性育休取得に対する職員の意識の転換を図り、全国トップレベルの水準に引き上げていきます。

- (目標)
- ・ 令和7年度までに、2週間以上の取得率を100%
 - ・ 令和7年度までに、子の出生後1年までの1か月超の育児関連休暇等の取得率を100%

男女が共に仕事と子育てを両立しやすい職場環境づくりの推進

柔軟な働き方の導入を促進するとともに、休暇中の業務遂行体制を確保するなど、子育て期を通じて、安心して仕事と子育てを両立できる職場環境づくりを推進します。

県内全域で“とも×いく”が当たり前となる機運の醸成

企業等へ働きかけを行い、県内全域で“とも×いく”が当たり前となる機運の醸成を図ります。

令和6年2月13日

| | | | |
|--------|-------|---------|-------|
| 山口県知事 | 村岡嗣政 | 下関市長 | 前田晋太郎 |
| 宇部市長 | 篠崎圭二 | 山口市長 | 伊藤和貴 |
| 萩市長 | 田中文夫 | 防府市長 | 池田豊 |
| 下松市長 | 國井益雄 | 岩国市長 | 福田良彦 |
| 光市長 | 市川熙 | 長門市町 | 江原達也 |
| 柳井市長 | 井原健太郎 | 美祢市長 | 篠田洋司 |
| 周南市長 | 藤井律子 | 山陽小野田市長 | 藤田剛二 |
| 周防大島町長 | 藤本浄孝 | 和木町長 | 米本正明 |
| 上関町長 | 西哲夫 | 田布施町長 | 東浩二 |
| 平生町長 | 浅本邦裕 | 阿武町長 | 花田憲彦 |

4

やまぐち“とも×いく”デー

2月13日は、 **やまぐち“とも×いく”デー**

2

ともに

1

いくじに

3

さんかしよう